北海道のアール・ブリュット2025

岩見沢アール・ブリュットギャラリー

岩見沢
アール・ブリュット
ギャラリー

2020年の開設以来、岩見沢アール・ブリュットギャラリーは年間を通して障がいのある方々の作品に触れる場を提供し、道内外のユニークな作家たちを紹介してきました。
この度のギャラリー移転の節目にあたり2025年の今北海道で注目したい作家４名の作品をご紹介します。この５年で新たに知られるようになった作家たちの表現する力にぜひご注目ください。

※岩見沢アール・ブリュットギャラリーは岩見沢市絵画ホール・松島正幸記念館内に移転しました。

北海道のアール・ブリュット2025

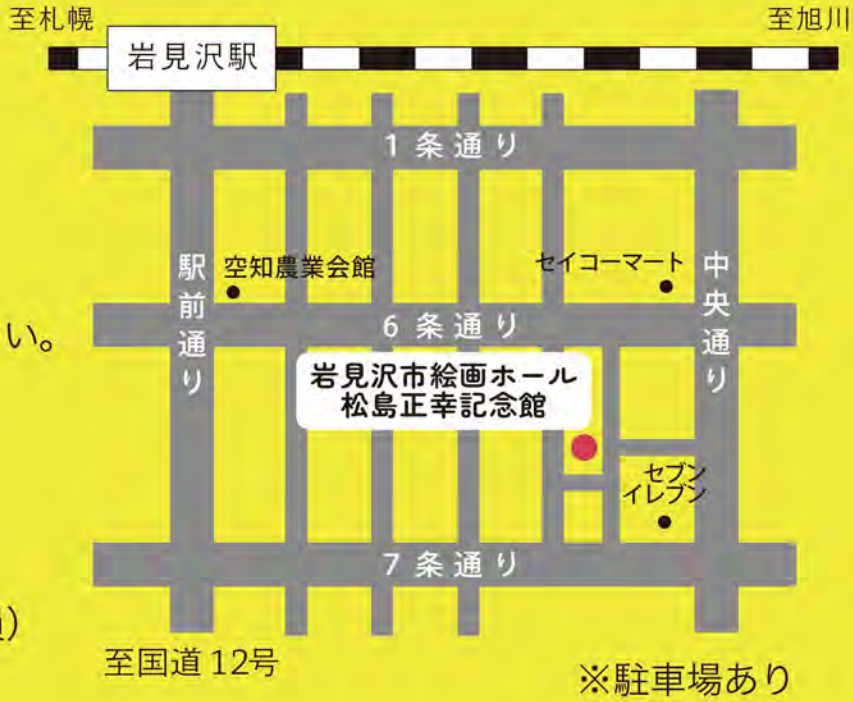
2025年6月5日(木)～7月29日(火)

出展作家：ATSUKO　佐々木あおい　西本政敏　REBEL

会　　場：岩見沢市絵画ホール・松島正幸記念館１F
　　岩見沢アール・ブリュットギャラリー（岩見沢市７条西１丁目７）
開館時間：１０：００～１８：００（木曜日は１３：３０～１８：００）
休 館 日：水曜日、祝日の翌日、７月15日～７月22日（館内整理期間）
入 館 料：一般２１０円　高校生・大学生１５０円　中学生以下　無料
　　障がいのある方は無料です。入館の際に障がい者手帳等をご提示下さい。
主　　催：岩見沢市
企画協力：社会福祉法人ゆうゆう
◇ギャラリートーク◇
６月7日(土)14:00～14:30　出演：佐々木あおい（作家）
　　大友恵理（社会福祉法人ゆうゆう学芸員）

〈お問い合わせ〉岩見沢市役所福祉課障がい者福祉係　0126-35-4112

岩見沢市絵画ホール
展覧会情報

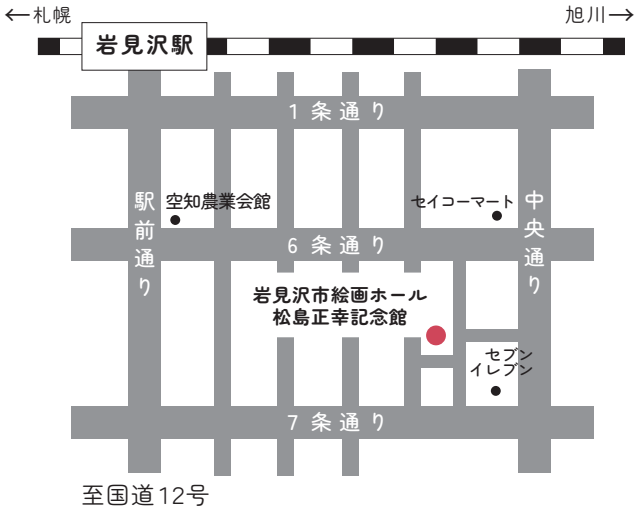


※駐車場あり

岩見沢絵画ホール・松島正幸記念館

岩見沢
アール・ブリュット
ギャラリー

住　　所　岩見沢市７条西１丁目７ 岩見沢市絵画ホール・松島正幸記念館１F
開館時間　１０：００～１８：００（木曜日は１３：３０～１８：００）
休 館 日　水曜日、祝日の翌日、７月１５日～７月２２日（館内整理期間）
入 館 料　一般２１０円　高校生・大学生１５０円　中学生以下　無料
　　障がいのある方は無料です。入館の際に障がい者手帳等をご提示下さい。
お問合せ　岩見沢市絵画ホール・松島正幸記念館　TEL ０１２６－２３－８７００



※駐車場あり

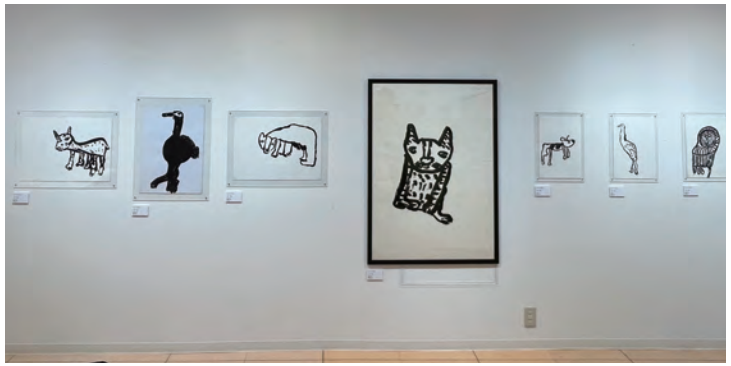
岩見沢市絵画ホール
展覧会情報

ART
BRUT

岩見沢絵画ホール・松島正幸記念館

岩見沢
アール・ブリュット
ギャラリー

「アール・ブリュットー日本人と自然ー」展（2020 年）



「想いがめぐる vol.2」展（2025 年）

アール・ブリュットとは

「アール・ブリュット」は、１９４５年にフランスの画家ジャン・デュビュッフェが提唱した言葉で、直訳すると“生の芸術”という意味です。彼は、精神障害のある人や正規の美術教育を受けていない人々が内面にあるものを無垢に率直に表現する芸術をアール・ブリュットと呼んで高く評価しました。近年、日本においても障がいのある人の創作に関心が高まっています。

岩見沢アール・ブリュットギャラリーについて

２０２０年東京オリンピック・パラリンピックの開催を契機に、障がいのある人のスポーツだけではなく、芸術文化も盛り上げようという機運が全国的に高まり、岩見沢市においても、「北海道アール・ブリュットフォーラム」や「岩見沢アール・ブリュット芸術祭２０１９」等といったイベントを開催し、多くの人にご来場いただきました。

その後、間もなく新型コロナウイルス感染症の影響により、大勢の人に来てもらうイベントの開催が困難になるなか、こうした取組みを一過性のものとせず、アール・ブリュットの魅力や情報を発信するため、中心市街地の空き店舗を活用して、２０２０年９月「岩見沢アール・ブリュットギャラリー」を開設し、２０２５年３月閉館までの４年半、市内外を問わず障がいのある人の様々な作品を全２８回の企画展でご紹介させていただきました。

岩見沢市では、誰もが、障がいの有無に関わらず、共に学び、生きる共生社会の実現に向けた取組みとして、これからもアール・ブリュットを通してアートに境界はないことを、すべての人に知っていただきたいという想いを込め、岩見沢市絵画ホール・松島正幸記念館内に岩見沢アール・ブリュットギャラリーを移設し、アール・ブリュットを障がい者の芸術ではなく、一つの芸術として皆様に発信してまいりたいと考えています。誰でも気軽に「見て・感じて・学べる」岩見沢の芸術を楽しんでいただけたら幸いです。

２０２５年６月　岩見沢市
岩見沢市教育委員会